



復興支援のためのネーミングライツの導入について

1 目的

呉市では、次の3つの目的を達成するため、市が所有する施設等にネーミングライツを導入します。

- (1) 平成30年7月豪雨災害からの着実な復興を図るための財源
- (2) 安定的な財源確保による持続可能な施設運営と市民サービスの向上
- (3) 地域づくりへの参加・貢献機会の提供

2 導入する施設

対象施設及びネーミングライツ料の希望価格（年額・税抜）

対象施設	希望価格
呉市文化ホール	300万円以上
呉市民ホール(くれ絆ホール)+シビックモール	200万円以上
呉市総合体育館（オークアリーナ）	200万円以上
呉市体育館	100万円以上
呉市営プール（隣接多目的広場含む）	100万円以上
呉市二河公園多目的グラウンド	50万円以上

希望契約期間 原則として5年以上（平成31年4月1日以降）

その他施設についても、ご提案を受け付けます。

3 ネーミングライツの条件

対象となる施設にふさわしく、親しみやすいものなど。

4 審査方法

プロポーザル方式を採用し、審査委員会を設け審査します。

5 スケジュール

- (1) 募集期間
平成30年12月25日～平成31年1月31日
- (2) 結果公表
平成31年 2月中旬
- (3) 愛称使用開始
平成31年 4月以降

※ 詳細については、呉市ホームページで公開する「呉市ネーミングライツ募集要項」をご覧ください。